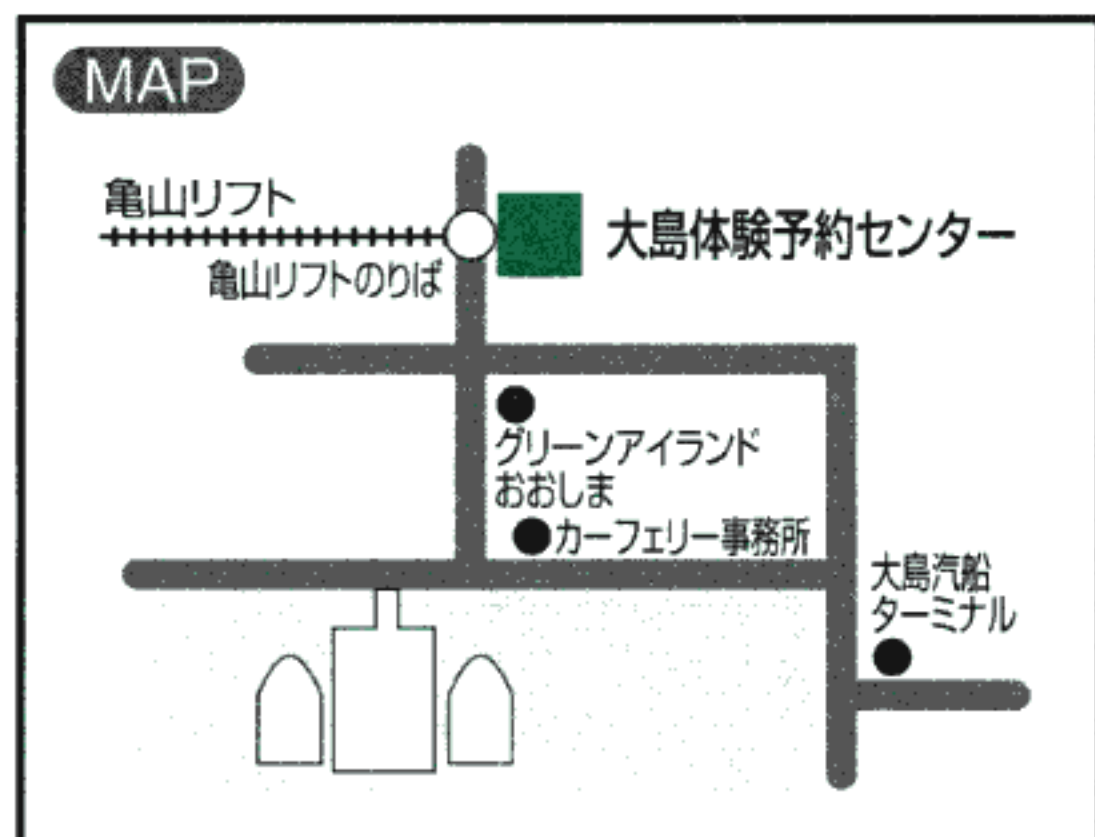


11 気仙沼市

大島体験予約センター 『島の学校』

☎0226-28-3000

住所:宮城県気仙沼市大島浦の浜41-1
FAX:0226-28-3587
URL:<http://homepage3.nifty.com/osm-kk/>



【交通・アクセス】
◆JRで…東京→新幹線→仙台→在来線→気仙沼 約4時間
◆お車で…東京→東北自動車道→関→R284→気仙沼 約5時間10分

南三陸の孤島で サバイバル体験。

大島は気仙沼湾に浮かぶ、周囲22km、人口約3,900人の東北最大の離島です。島の地理的特性及び地場産業を活かしながら、下記の体験メニューを行っています。
〈体験メニュー〉

- ①磯釣り体験②海釣り体験③外洋遊覧乗船体験④養殖いかだ観察体験⑤塩づくり体験⑥元マグロ船漁師の体験談⑦さんまクン作り体験⑧いか塩辛作り体験⑨ゆず入りトコロテン体験⑩ゆず入りアイスクリーム作り体験⑪海藻紙づくり体験⑫コンブ塩蔵体験⑬ワカメ刈り体験⑭鳴砂観察体験⑮無人島体験⑯キャンプ野外炊飯体験⑰地引き網体験⑱島巡りサイクリング体験

その他、ご要望される場合は宿泊施設の手伝い、水産物の出荷手伝い等の作業体験や鳴砂、海水浴場に漂着するゴミ拾



担当 白幡昇一さん

い等の環境学習も行うことができます。所要時間、料金、催行人員は各メニューによって異なりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

●受け入れ体制・時間・諸経費

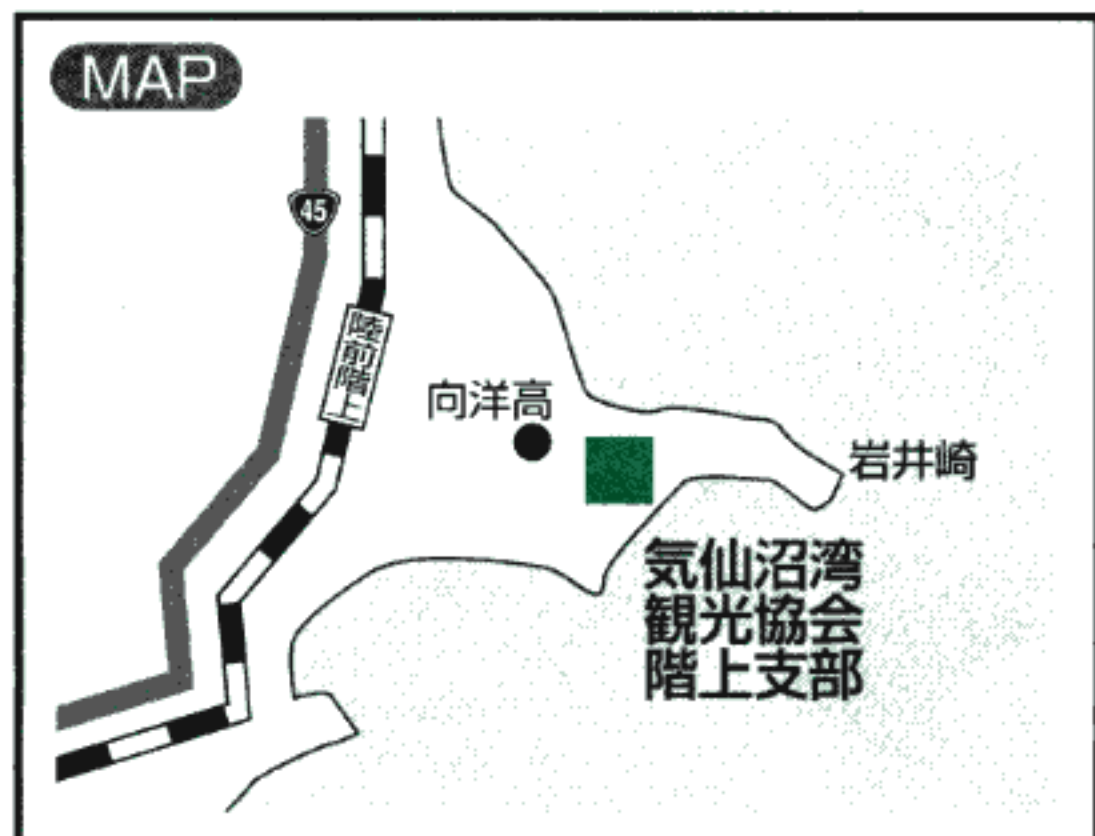
18種類でそれぞれ異なります。宿泊は民宿、国民宿舎など充実しています。詳しくはお問い合わせ下さい。8:00~17:00まで受付。

12 気仙沼市

塩づくり体験学習 気仙沼湾観光協会階上支部

☎0226-27-4791

住所:宮城県気仙沼市字波路上崎野1-7
FAX:0226-27-4791



【交通・アクセス】
◆JR気仙沼線の陸前階上駅より歩いて30分、車で5分。

岩井崎の天然塩は なぜおいしい?

- 昔の塩づくりには、素水式製塩、揚浜式塩田、入浜式塩田の3つの方法がありました。現在は幾通りもあります。岩井崎プロムナードセンター塩づくり体験学習では、50ccのあらかじめ煮詰めた海水を使って塩をつくります。釜の代わりに土鍋を使用し、30グラムの固形燃料に火をつけて海水を沸騰させながら煮詰めます。塩の出来上がり時間は室内の温度、場所などによって異なり20分ほどかかります。50ccの濃縮した海水からその濃度により10グラム~20グラム位の塩が採れます。(注:岩井崎の海水塩分濃度は約3%です。)親子で塩づくり体験をしながら自由研究に取り組んでみませんか。
- 塩づくり体験に併せた大まかな学習として、伊達藩直営波路上塩田の歴史と然らば何故この地を選んだ理由…また、海水のいろんな成分を知る、多い順から、1水素、2酸素、3塩素、4



担当 遠藤伊勢治郎さん

ナトリウム(塩辛い)5マグネシウム(苦味ニガリ)6硫黄、7窒素、8カルシウム(甘味)9カリウム(酸味)10炭素
●海洋汚染について…山、川、海に有害な廃棄物を捨てるとどんな結果を生むか、川、海が汚れるとたくさんのプランクトンが発生し赤潮になり、酸素不足になる。そのため魚貝類が窒息して死ぬ、また有害な物質による海の汚れたダイオキシンなどの含まれた近海の魚を食べれば、人間が病気になってしまう。川や海をよごさない綺麗な水に戻すことである。

●受け入れ体制・時間

- 子ども・大人共1名以上
9:00~16:00
休館日毎週水曜日

●諸経費

- 岩井崎プロムナードセンター入館料込み
小学生400円・中高生450円・大人550円

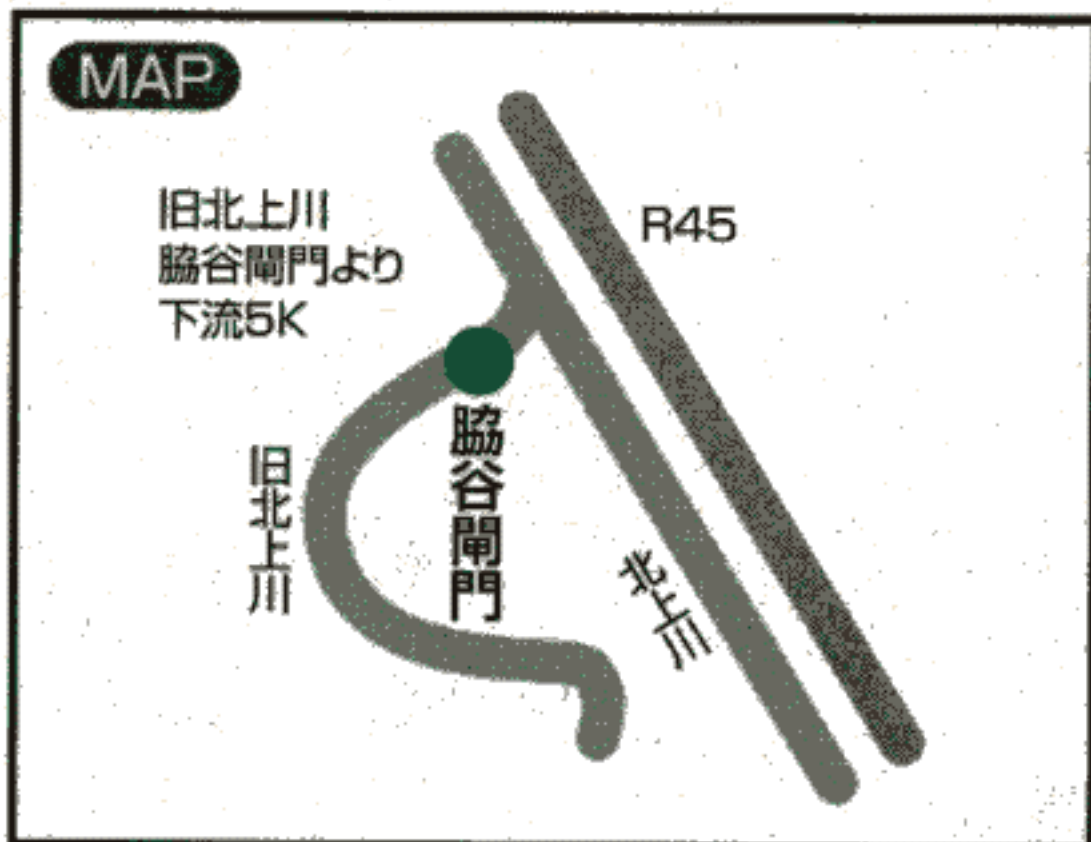
13 桃生町

北上川・河の学校(準備中)

水と緑の環境フォーラム・ものう

☎080-1800-8268

住所:宮城県桃生郡桃生町倉埜字寺後69-1
 FAX:0225-76-1083
 代表:白石定利さん
 URL:<http://www.town.monou.miyagi.jp/>



[交通・アクセス]
 ◆国道45号線から柳津大橋を渡ってすぐ。

北上川のイカダ下りに挑戦しないか。

- 体験内容
 - ①杉丸太でイカダ作り
 - ②つくったイカダで川下り…約4時間
 - ③カヌー
 - ④客船(30~40人)での川学習・脇谷閘門(ミニパナマ運河)通過
 - ⑤水難救助
 - ⑥川の歴史・植物・動物などの学習
- 参加人数…20~40名
- 実施予定…夏休み
- 費用・申し込みなど詳細は、桃生町ホームページで後日発表



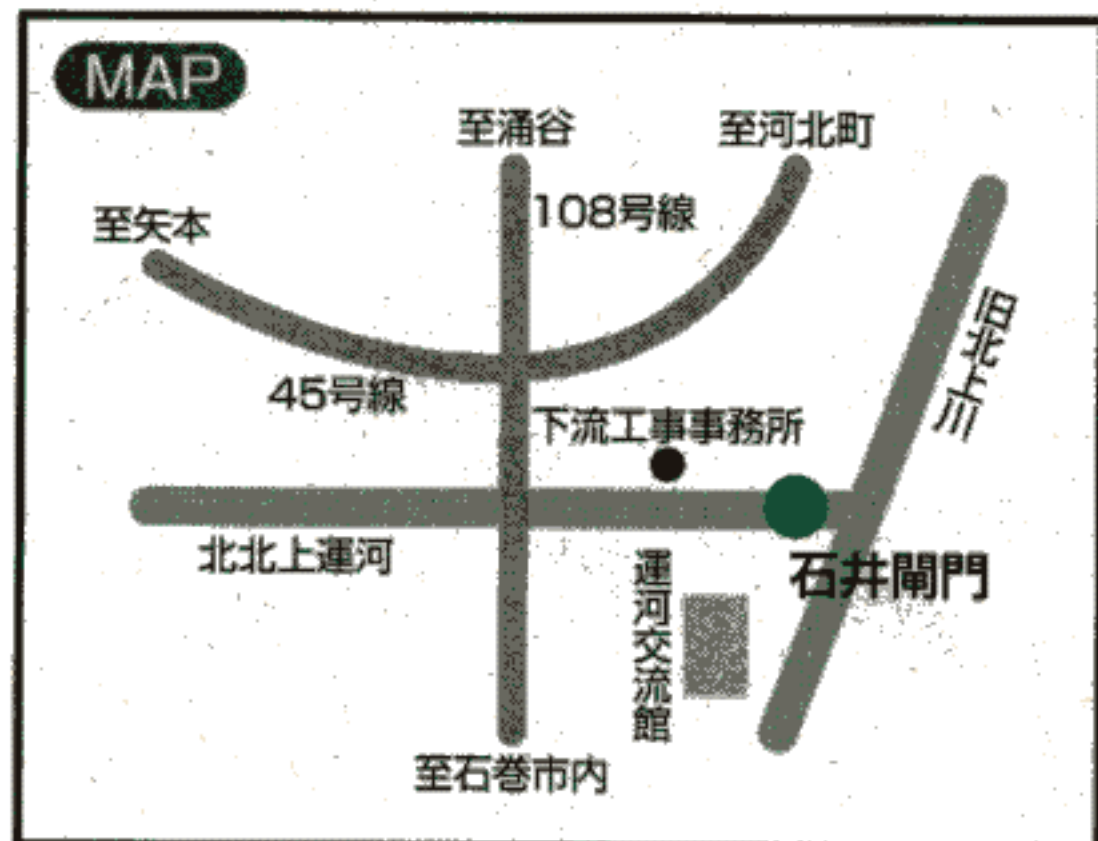
- 受け入れ体制・時間
 - 参加人数…20~40名
 - 実施予定…夏休み
- 諸経費
 - 費用・申し込みなど詳細は、桃生町ホームページで後日発表

14 石巻市

水環境ネット 石巻

☎0225-96-0683

住所:宮城県石巻市蛇田字新金沼378-4
 FAX:0225-96-0683



[交通・アクセス]
 ◆石井閘門はJR仙石線陸前山下駅から徒歩15分、石巻駅から車で10分

明治時代の遺産 「運河の道」を学ぼう。

- 国の重要文化財・石井閘門と北上運河の学習
 船による運河体験
 水辺の生態系(動植物)と水質の観察と調査
- 北上川の利水の実態
 農業用水、上水道(石巻地方広域圏の水源)
 工業用水の取水の実態、運河の水質悪化
- 運河の旅
 サイクリングロードを利用したサイクリング・ウォーキング
 北上運河クルージング(石井閘門~釜閘門6.0km)
- 北上川の体験
 石巻市内旧北上川河口から桃生町脇谷閘門までのジェットボートによるクルー



浅野清次さん、茂木秀夫さん

- ジング
- 運河交流館
 北上川と国内外の運河情報を展示する施設。見学無料
- 船運可能調査
 明治より昭和までの船運による運送の様子を学び、現代にも活用できる船運調査を行い、小規模でも実現できる船運を計画中です。



- 受け入れ体制・時間
 - 10:00~15:00
 - 5月~10月
 - 20~30名程度
- 諸経費
 - ジェットボート30人乗り
 1時間 60,000円
 - その他のメニューは要相談

15 河北町

のんびり村 (田舎ぐらし体験)

☎0225-64-2725

住所:宮城県桃生郡河北町尾の崎字宮下134
FAX:0225-65-2628



[交通・アクセス]

- ◆仙台→JR仙石線で石巻へ ◆石巻→クルマで40分
- ◆尾崎→バス1時間

汽水域の海の幸はひと味ちがう。

のんびり村は百姓と漁師の仕事をしなが、恵まれた自然と豊かな食材を生かした宿泊と食事ができます。カニはずし体験や流木を使ってリース作り、樋こぎ体験とのんびりと田舎ぐらしを味わって頂ければいいかなという思いで、素朴なもてなしをモットーにしてお客様をお待ちしています。

近頃、この地域の自然環境は昔はまなすの花が咲き誇り、はだしで海辺を遊び回り、泳いだ夏の光影はどこへいったのだろうか、今はただゴミの吹きだまりになっているだけ。地域の人達も気にしている事だった。

4年前、長面と尾崎両地区の人達で環境団体が設立され、「クリーン白馬会」と命名し、集落の美化活動に小学生、中学生、高校生も参加し皆で取り組んでいる。去年の6月、田植えの後に行われた「さなぶり」は唐桑町で「森は海の恋人」運動を繰り広げている畠山さんを講師にお迎えし自然環境の仕組みの貴重なお話を頂き、記念樹に



延々とつづく北上川の葦の原野



村長 坂下清子さん

桜の木を。花の咲くのが楽しみです。集落の人達の地域への思いが新たになった事と思います。

先日、テレビ番組制作者がこの長面浦は素晴らしい世界遺産だねと言った。その言葉は今もずっと私の耳にひびいている。白馬会の女性達から海に似合う花を植えようという案が出ている。はまなす、花ひるがお、ごまめ。子供達と一緒にいつか河北町のミニドイツと言われるような景観を夢見て…。ここが好きだからいい形で残したい。

●受け入れ体制・時間

- 1日1組5人以上
- 15:00チェックイン
- 9:30チェックアウト

●諸経費

- 1泊2日1人6,000円~7,000円
- お昼のみの場合3,000円
- 予算に応じて相談可

16 志津川町

志津川町自然環境 活用センター

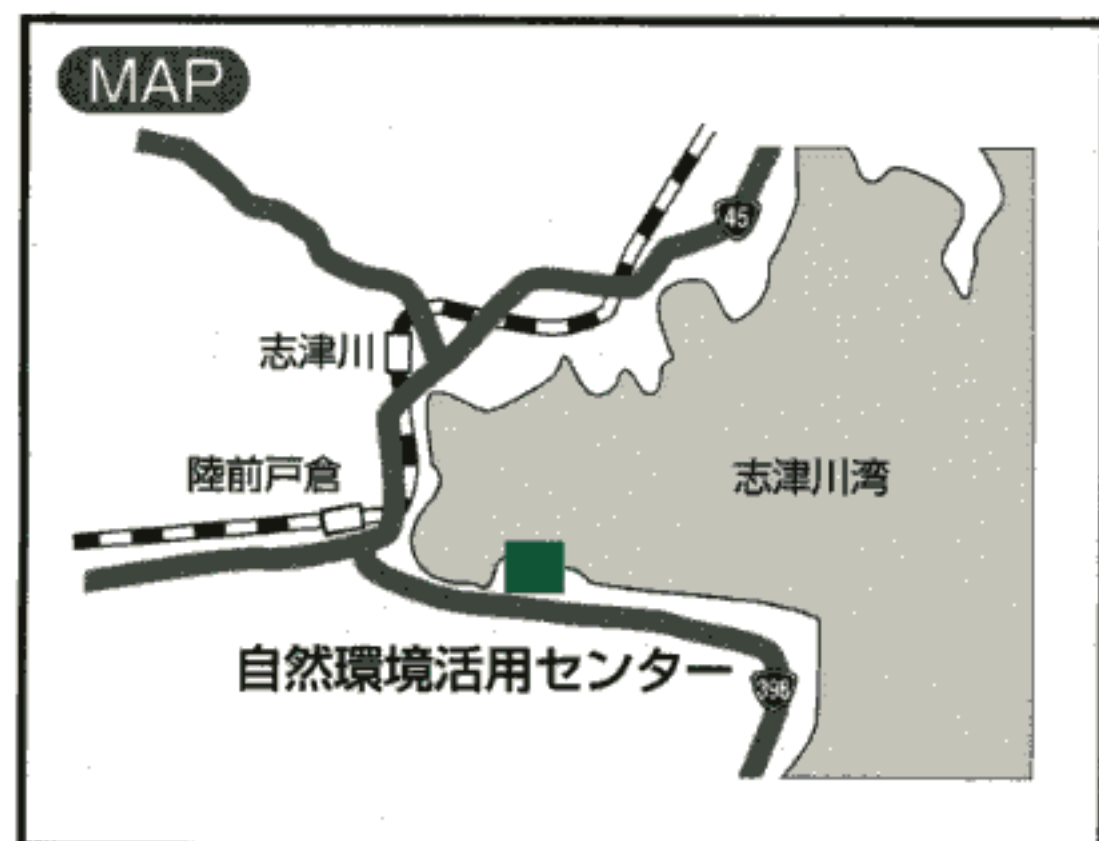
☎0226-46-9109

住所:宮城県本吉郡志津川町戸倉字坂本40

FAX:0226-46-9115

URL:<http://www.nature.shizugawa.miyagi.jp>

e-mail:sznature@arion.ocn.ne.jp



[交通・アクセス]

- ◆自動車:三陸自動車道石巻河南ICから約30km(約50分)・仙台から国道45号線で90km(約120分)
- ◆JR利用:仙台→東北本線→小牛田→気仙沼線→志津川駅(約120分)→駅よりタクシーで15分

海中の色々な 謎解きはおまかせ。

志津川町自然環境活用センターでは、自然のしくみを体験を通して学ぶための公開講座を開催しています。「海藻おしば講座」では、しおりやハガキに海藻おしば作りを楽しみながら、カラフルな海藻の謎や地球環境の移り変わりに果たしてきた海藻の役割を学ぶことができます。この講座は子どもからお年寄りまで楽しめ、天候に左右されないのが魅力です。そして、毎年好評の高校生公開臨海講座では、生物や環境問題に興味ある高校生を対象として、海の生物の多様性や人間活動が志津川湾に与える影響などを合宿形式で探求できる機会を提供しています。その他にも、春の大潮には磯の生き物の観察会を行ったり、夏はスノーケリング教室で海中散歩を楽しんだり、あるいはダイバー向けの公開講座の企画など、多様な講座を開催してお



担当 太齋彰浩さん

ります。また、センターではこれら一般向けの講座の他に、体験学習の指導者養成プログラムの開発にも力を入れており、小学校から大学レベルまでの臨海実習受入などについても相談に応じています。専門家の指導のもと、実際に海の中をのぞいたり生物達に直に接することで、これまでとは違った自然の見方を発見できることでしょう。各講座の詳細についてはホームページに掲載してあります。

●受け入れ体制・時間

- 開館時間 平日9:00から12:00、13:00から17:00
- 講座は完全予約制

●諸経費

- 一般 1人1,000円~
- 中学生以下 1人500円~